



海外通販サイトに気をつけて! トラブルが急増しています

ニセモノ/?



インターネットの普及により、自宅に居ながら海外の商品を直接購入できるようになりました。日本では購入できない商品や日本より安く商品を購入できる利点がある一方、「商品が届かない」、「偽物が届いた」、「破損していた」など、さまざまなトラブルが急増しています。そこで、「**悪質な海外通販サイトを見抜くためのチェックポイント**」を紹介します。

悪質な海外通販サイトを見抜く**4つ**のチェックポイント

ポイント①

正確な運営情報(運営者氏名・住所・電話番号)が記載されていない通販サイトは要注意!

例:住所が東京都新宿区までしかない。
番地がデタラメである。

ポイント②

正規販売店の価格よりもかなり値引きされている通販サイトは要注意!

半額!
80%オフ!
90%オフ!

わ~安い!

ポイント③

機械翻訳のような不自然な日本語表記がされている通販サイトは要注意!

配送情報

- Q 配送はどのくらいかかりますか?
A 通常発**想**ですので7~20日程かかります。
(正しくは、**発送**と書きます)
- Q 送り**小**番号が知りたいです。
A 一般郵便で、**す**ので送り**小**はないです。
(正しくは、一般郵便**です**ので、送り**状**)

ポイント④

支払方法が銀行振込みのみ(※1)となっており、クレジットカードが利用できなかつたり、サイトの名称や運営者の氏名と口座名義人が異なるケースも要注意!中には、クレジットカードの番号を入力させ、お金を詐取する目的の「**なりすましECサイト**」(※2)もあるので気をつけよう!



参考:消費者庁越境消費者センターHPより

- ※1 警察への情報提供により金融機関の凍結を求めることも可能ですが、実際に返金されたケースはほとんどありません。
- ※2 実在するサイトの外観(屋号、商標、サイト意匠・構成、使用している画像等)を模倣することにより、あたかも当該サイトである又は関係のあるサイトのように消費者を誤認させ、商品代金をだまし取るサイトを指します。

海外通販サイトは利便性の高さに魅力を感じる一方、ニセモノの通販サイトもあります。トラブルが生じた場合、法律・商慣習の違いから解決が難しい場合があるため、正規の通販サイトかどうかしっかり確認しましょう。

困ったときには、最寄りの消費生活センターへ

東京都消費生活総合センター[相談専用電話] 03(3235)1155

東京都多摩消費生活センター